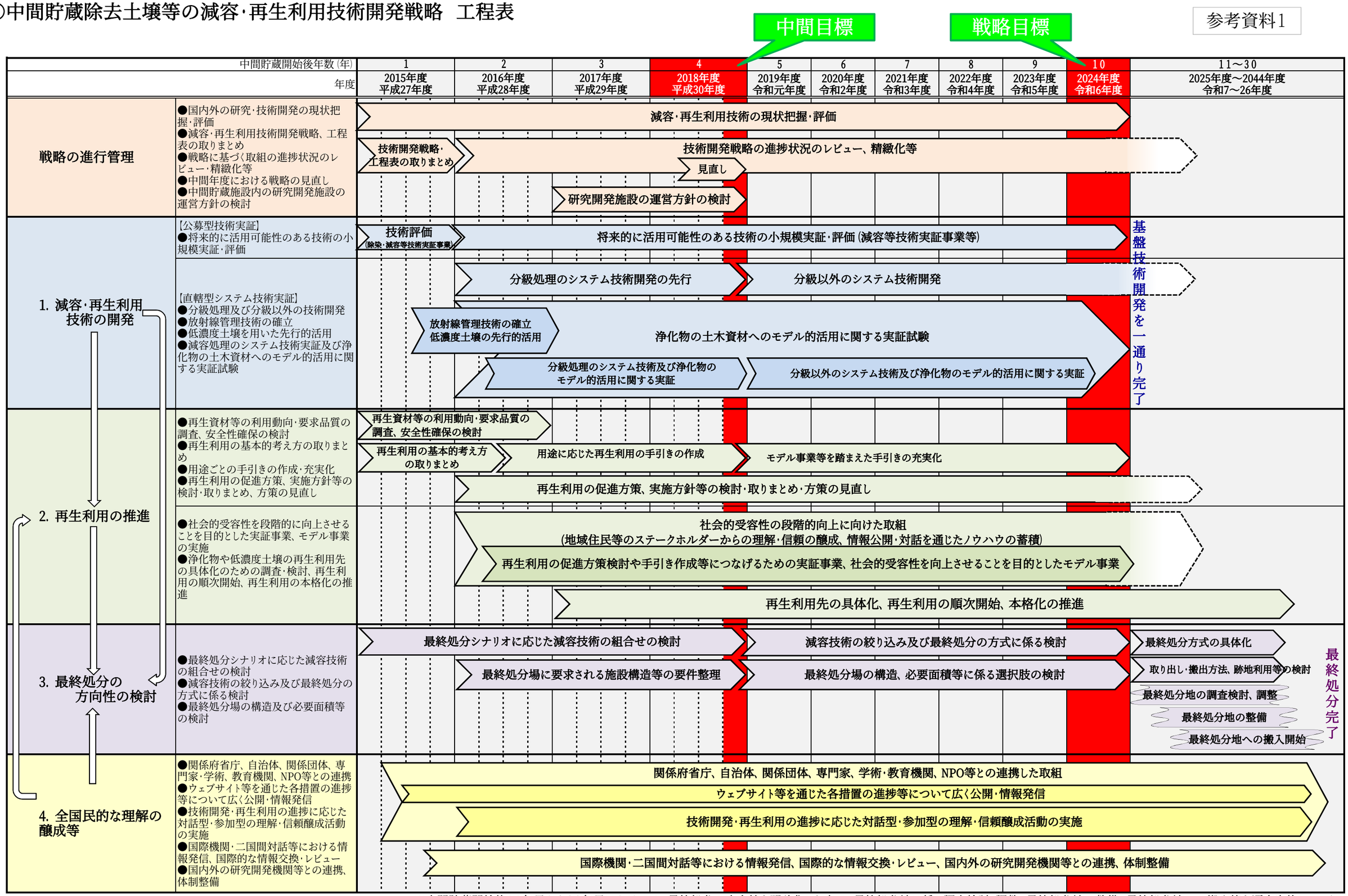
○中間貯蔵除去土壌等の減容･再生利用技術開発戦略　工程表

参考資料1



※中間貯蔵開始後11年目から30年目にかけては、最終処分の方向性を明確化した上で、最終処分地に係る調査検討･調整、最終処分地の整備、最終処分地への搬入等を順次実施していく。